

お元気ですか



八女市議会です

議会だよりやめ No.178 令和4年11月1日



9月定例会から(決算・補正予算).....	2
ここが聞きたい!一般質問7人の議員が登壇.....	8
委員会からの活動報告.....	13
聞いてきましたまちの声(表紙関連インタビュー)	
「松延工芸」.....	18

桶の手作り光景

議会がチェック！

予算は適正に使われたか

令和3年度 決算を認定



決算審査は、議長を除く全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。議会が当初議決した趣旨と目的に沿って適正かつ効率的に予算を執行されたのか、また、住民サービスや住民福祉の向上に効果が発揮できたのかなどを検証し、詳しく審査するため、分科会（各常任委員会）で審査に当たりました。

決算審査 特別 委員会

令和3年度一般会計決算状況

歳入総額 467億1267万円 前年度比-6.1%

歳出総額 443億1885万円 前年度比-6.8%

差引額 23億9382万円

翌年度事業繰越額 10億7144万円

実質収支額 13億2238万円

（決算状況及び記事の金額は千円以下切り捨て）

一般会計決算の状況

令和3年度の歳入は、467億1267万円、歳出は443億1885万円であり、前年度と比べて減っています。

主な要因は

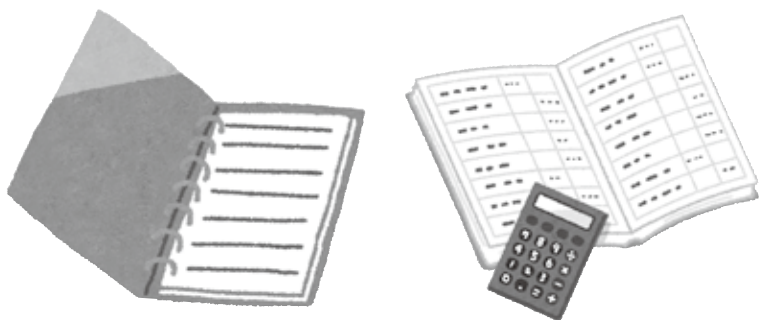
歳入歳出額減少の主な理由は、特別定額給付金事業費が終了したことによるものです。

歳入面は、主に地方交付税、県支出金、ふるさと支援寄付金（ふるさと納税）等が前年度より増えています。全体としては6.1%減少しました。

歳出面は、主に子育て世帯への臨時特別給付金や健康増進施設整備事業費、令和2年度・令和3年度の豪雨災害による災害復旧工事費等が前年度より増えています。全体としては6.8%減少しました。

黒字決算で6億7000万円を基金に

歳入歳出差引額から令和4年度に繰り越して使うべき財源額を除いた実質収支額は13億2238万円の黒字となり、この中から、6億7000万円が基金に積み立てられています。



決算審査特別委員会 審査の流れ

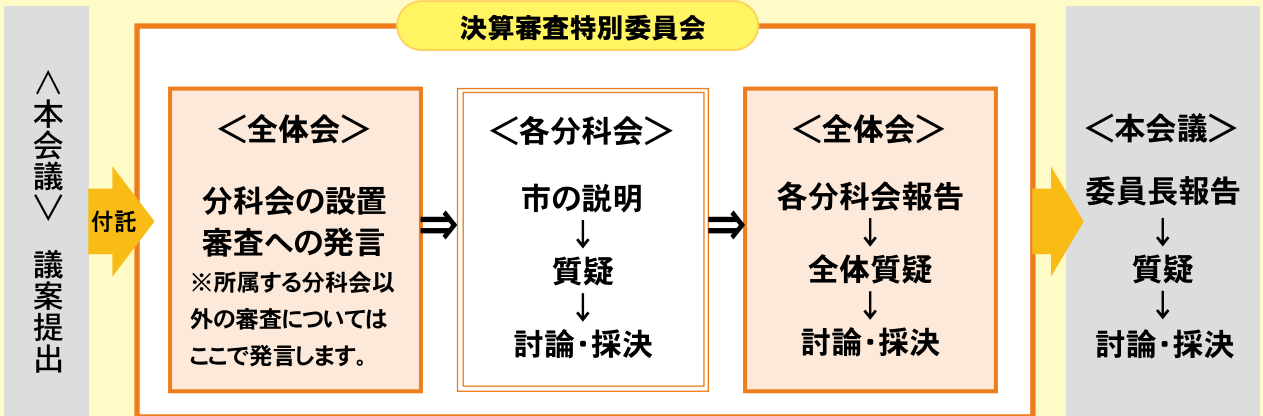
定例会

委員会審査

一般質問

活動報告

採決結果



※総務文教・厚生・建設経済分科会に分かれて審査します。

経常収支比率

89.9%

経常収支比率

財政の弾力性を示す指標で、比率が高くなれば市の独自事業の抑制等が懸念される。

借入金の返済の負担の大きさを表す実質公債費比率(3カ年平均値)は9.1%で、前年度(8.9%)より0.2ポイント増加していますが、早期健全化基準の25.0%を大きく下回っています。

財政健全化法に基づく結果は良好

財政指標でみると、人件費や扶助費、公債費などの経常的な支出が市税などの経常的な収入に占める割合を表す経常収支比率は89.9%(令和2年度94.6%)となり減少しました。

実質公債費比率

9.1%

実質公債費比率：借入金の返済額の大きさを、財政規模に対する割合で表したもので、25%以上であると、一般単独事業の許可が制限されることがある。

財政力指数：市の財政的な体力を表すもので、指数が高いほど財政に余裕がある。この指数が1を超えると、財政が豊かな団体とされ、地方交付税が交付されない。

将来負担比率：将来の財政を圧迫する可能性を示すもの。八女市は将来負担額を充当可能財源等が上回るため算出されない。

財政力指数

0.39

将来負担比率

—

今後とも厳しい財政事情が見込まれるなか、継続して維持する努力が望まれています。このほかの財政健全化法に基づく指標からも市の財政は良好な状況と認められています。

本会議

「決算認定」討論

反対討論(要旨)

預貯金の差押えがされているが、払いたくても払えない人がいる。差押えは悪質滞納者に限定すべきである。

一般会計及び6つの特別会計の総括決算が黒字であったことは収支バラツキがとれた決算であったと評価している。

賛成討論(要旨)

住宅新築資金等貸付金は、行政が金融機関のよくなことを行っており、返済がされなかった場合は税金で対応されることになる。

実質公債費比率が9.1%と前年度から悪化したものの、経常収支比率は前年度から4.7ポイント改善したことは財政上意義ある数値と考える。

同和関係事業に多額な支出があるが、必要な施策は一般対策で行うべきである。

(森 茂生)

しかし、今後はさらに厳しい財政状況が予想されるため、更なる財政健全化に取り組んでいただきたい。

(高橋信広)

討論とは？

議員が採決の前に賛成又は反対の立場に立って演説をすることです。議員の意見を表明することに加え、意見の異なる相手に自分の意見に同調してもらうよう働きかけることができます。

大雨災害からの復旧



予算の主な事業

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業

4億1090万円

物価高騰による負担等を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（令和4年度の住民税非課税世帯等）に対して、1世帯あたり5万円を給付します。

大雨災害復旧事業

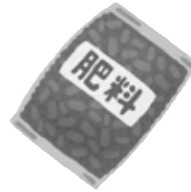
2億5490万円

令和4年7月・8月の大雨による災害からの復旧を図ります。

肥料高騰緊急対策事業

1億550万円

肥料費等の高騰による農業経営への影響を軽減するために、肥料価格高騰分の一部を支援します。



貨物運送事業者燃料費高騰対策支援金交付事業

4566万円

コロナ禍における人流抑制に加えて、燃料費高騰に直面している市内貨物運送事業者に対し保有する車両に応じて支援金を交付し、市内物流機能の安定的な確保を図ります。

見崎校区小中学校校舎等整備事業（設計業務委託料等）

3354万円

見崎中学校を義務教育学校として開校するため、不足する教室等の増築や既存校舎を改修し整備します。



一般会計に、14億267万円を追加する補正予算は原案のとおり可決されました。補正予算には、物価高騰による家計への影響が大きい低所得世帯を支援する事業や、見崎中学校を義務教育学校として整備する事業、公共交通機関が行う交通系ICカードシステム導入支援事業などが盛り込まれました。

定例会

委員会審査

一般質問

活動報告

採決結果

〈人事案件〉

公平委員会委員

次の方を選任することに同意しました。

大津山 篤

人権擁護委員候補者

次の方を適任と認めました。

荒尾 好守

牛島 真奈美

草場 せつ子

平島 豊彦

大坪 和子

小井手 典子

石橋 智子

物価高騰対策や



一般会計補正

物価高騰対策農業経営継続支援事業

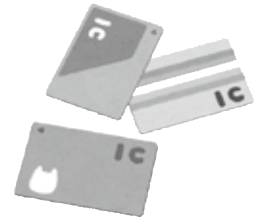
2731万円

物価高騰の影響や自然災害などによる農業収入減少に備えるため、農業経営収入保険加入に要する費用負担の軽減を図ります。

路線バス交通系ICカードシステム導入支援事業

1873万円

公共交通機関が行う交通系ICカードシステムの導入に対して支援を行い、新型コロナウイルス感染症に伴う感染症防止対策及びコロナ禍における人流確保を図ります。



飼料高騰緊急対策事業

1583万円

飼料価格が高騰している状況を踏まえ、飼料コストの上昇分の一部を支援します。

保育所等給食支援事業

657万円

私立保育所等の給食に係る材料費高騰分を補助することで、これまで通りの給食の実施や保護者負担の軽減を図ります。



高齢者福祉施設等燃料費高騰対策支援事業

422万円

燃料費高騰下においても、高齢者施設の安定的なサービス提供を支援するため、高齢者福祉施設等に対して支援します。

〈 請 願 〉

八女市立小・中学生の健全な成長、発達のための教育活動を求める請願

請願者：西方美智

ほか9人

紹介議員：牛島孝之

【請願の要旨】

常時マスクを着用する際の感染予防の効果と、児童・生徒の健全な成長、発達等に悪影響を与えるリスクの両面について周知すること。

マスクを着用できない児童・生徒及びその保護者の意志を尊重すること。

【結果】

より深く調査・研究をするため、委員会・本会議ともに、継続審議となりました。

総務文教

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第4号) 【賛成多数で可決】
 - ・小学校給食調理等業務委託……………1109万円
 - ・中学校費(防球ネット設置工事費)……………500万円
 - ・見崎校区小中学校等整備事業費(設計業務委託料等)……3354万円
- 令和3年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【賛成多数で可決】

学校給食を民間委託

- 問** 来年度に民間委託する学校はどこか。
- 答** 忠見小学校を予定している。
- 問** 今回の補正で何校目の委託になるのか。
- 答** 15校目である。
- 問** 最終的には全ての市立学校の学校給食を民間委託するのか。
- 答** 全ての市立学校を民間委託することは考えておらず、数校は直営とし



食育も教育の一環である

- て継続したい。
- 問** 義務教育学校整備
- 問** 義務教育学校として見崎中を整備するということがあるか。
- 答** その方向で現在進めている。
- 問** いつ開校になるのか。
- 答** 令和7年度前後となる見通しである。
- 問** 児童・生徒の通学手段も考えているのか。
- 答** 今から校名の検討や増築する校舎等の設計を行っている。
- 行うことになっており、それが終わった段階で検討することになると考えている。
- 問** 閉校後の校舎の活用についてどう考えているのか。
- 答** 施設の有効活用をしていくための準備も八女市全体で進めていきたいと考えている。

厚生

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第4号) 【全会一致で可決】
 - ・マイナンバー制度関連事業……………2187万円
 - ・保育所等給食支援事業……………657万円
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種事業……………2億8814万円
 - ・高齢者福祉施設等燃料費高騰対策支援事業……………422万円
- 令和3年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【全会一致で認定】

オミクロン株対応のワクチン接種体制を確保

- 厚生科学審議会・ワクチン分科会において、オミクロン株に対応したワクチンの追加接種(3回目以降の方)を実施する方針が示されたことを受け、接種体制の予算が追加された。
- 問** マイナンバーカード普及カード所持のメリットは。
- 答** 身分証明書、コンビニエンスストア等での住民票や印鑑登録証明書、戸籍や税証明書の取得ができる。また、健康保険証としての利用や本人同意のもと特定健診情報や薬の情報などを病院と共有でき、その方にあった治療や薬の処方が可能となる。電子版新型コロナウイルスワクチン接種証明書の取得なども可能である。
- 問** 個人情報漏洩が心配されているが。



総務省「マイナンバーカードサンプル」

- 高齢者福祉施設等燃料費高騰対策支援金
- 問** 対象車両見込みは、422台ということか。
- 答** 7月1日基準で、各事業所を事前に調査し報告された台数である。
- 問** 給食支援事業費補助金
- 問** 公立保育所はどうするの。
- 答** 公立保育所の給食材料高騰分への対応は、現行予算において対応したい。

議会の動き



8月

- 3日 議会だより編集委員会
全員協議会
議会運営委員会
- 12日 議会基本条例検証作業部会
- 19日 議会運営委員会
市民と議会の意見交換会正副班長会議
厚生常任委員会
- 22日 総務文教常任委員会
- 24日 令和4年第4回定例会(招集日)
全員協議会
新型コロナウイルススクリーニング検査
- 29日 本会議(一般質問)～30日
- 30日 議会運営委員会
- 31日 本会議(議案審議)
予算・決算審査特別委員会全体会
議会だより編集委員会

9月

- 5日 各常任委員会・分科会～7日
- 12日 予算・決算審査特別委員会全体会
議会運営委員会
市民と議会の意見交換会正副班長会議
- 14日 議会運営委員会
令和4年第4回定例会(最終日)
市民と議会の意見交換会班会議
- 21日 分野別意見交換会(八女市の女性参画について)
- 28日 議会だより編集委員会

10月

- 3日 議会だより編集委員会行政視察～4日
- 5日 全員協議会
市民アンケート調査委員会
総務文教常任委員会
建設経済常任委員会
- 6日 公立八女総合病院企業団議会
- 7日 議会だより編集委員会
- 11日 総務文教常任委員会行政視察～13日
- 13日 厚生常任委員会行政視察～14日
- 14日 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
- 17日 新庁舎建設特別委員会
- 19日 総務文教常任委員会
- 31日 八女地区消防組合議会

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第4号) 【全会一致で可決】
 - ・路線バス交通系ICカードシステム導入支援事業費……………1873万円
 - ・肥料高騰緊急対策事業……………1億550万円
 - ・搬出間伐材燃料費高騰対策事業……………300万円
 - ・貨物運送事業者燃料費高騰対策支援金交付事業……………4566万円
- 令和3年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【全会一致で認定】
- 令和3年度八女市水道事業会計決算認定 【全会一致で認定】
- 令和3年度八女市下水道事業会計決算認定 【全会一致で認定】

燃料費・肥料価格の高騰に対して支援

問 肥料高騰に対する支援の対象者及び内容は。
答 国の対策に申し込んだ販売農家が対象である。基本の補助率は国が70%、県が15%、市が15%を上乗せし、価格上昇分の支援をすることになる。なお、栽培品目全てが対象である。

問 周知徹底はどのように行うのか。
答 ホームページ、FM八女できちんとやっていく。JAにも協力をお願いする。

問 伐材燃料費高騰対策の対応は。
答 伐採し集荷したストックヤードから木材共販所等の市場までを対象としている。

問 貨物運送事業者支援の目的は。
答 市内事業者の事業継続を支援することにより、物流機能の維持を図るためである。

問 保有している車両の種類・台数に応じて支援金を交付する。
答 対象は130事業者、1258台の見込みであり、1事業者100万円を上限としている。

問 クレジットカードは使えるのか。
答 クレジットカードは使えない。全国相互利用可能な交通系ICカード(SuicaやPASMOなど)を使うことができる。

【支援金の内容】

道路運送車両法に定める自動車の種別		支援金額 ／台
代表的なもの		
普通自動車	大型トラック	8万円
小型自動車	小型トラック	6万円
軽自動車	軽トラック	3万円

※市内で貨物自動車運送事業法における事業経営をしているなど要件があります。
 ※1事業者あたりの上限額100万円まで。



一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。

ここに掲載できない質問答弁は、八女市ホームページ等ご覧ください。各議員の顔写真横にある2次元コードをスマートフォン等で読み取ると、その議員の議会録画映像をご覧いただけます。

(データ通信料は利用者負担となります。)

ここが聞きたい!

一般質問

質問者	質問事項	掲載ページ
高山 正信	<ol style="list-style-type: none"> 1 人・農地プランについて 2 八女市まち・ひと・しごと創生総合戦略について 	9
高橋 信広	<ol style="list-style-type: none"> 1 ふるさと納税について 2 教育政策について 	9
橋本 正敏	<ol style="list-style-type: none"> 1 新規就農者を取り込むための施策について 2 空き家対策について 	10
森 茂生	<ol style="list-style-type: none"> 1 ジェンダー平等について 2 斎場について 3 農薬使用について 	10
松崎 辰義	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもたちの熱中症対策について 2 同和行政について 	11
三角 真弓	<ol style="list-style-type: none"> 1 子ども・子育て支援について 2 災害対策について 3 サニタリーボックスの設置について (男性用トイレに) 	11
牛島 孝之	<ol style="list-style-type: none"> 1 八女市の民有林の面積及び所有者の数は 2 耕作放棄地に対する方策はどのように考えているのか、特に住宅地に隣接する農地 3 八女市の教育問題について 	12



映像配信
サイト



耕作放棄地が増加する中、植林など 他用途への変更が必要ではないか

市長 低負荷、労働力の軽減につながるような品目の導入を検討している



人・農地プランについて

議員 集落協定内で次世代の担い手農家へ優良農地がスムーズに集約されるように、どのような取り組みをしているのか。

課長

中山間地域等直接支払制度の推進により、代表者会議、現地確認、実績等の確認作業など、現場レベルでの事業の推進及び確認作業を行っている。

議員

従来品目では、高齢農業者や兼業農家にとって労働力的にも管理時間的にも大変難しく、離農される農家も増加すると思うが、高齢農業者

や兼業農家など、労働力に合った作物について調査研究はされているのか。

課長

作業上あまり負荷がかからない、時間も軽減できる品目の洗い出し、なおかつ共販体制ですぐさま所得につながるような品目、出荷の労働軽減ができるような品目の調査を進めている。

まち・ひと・しごと創生総合戦略について

議員

新規就農される方の住まいが見つからないとの事だが、市の考えは、**市長** 空き家などを改修して新規就農者に提供するのには難しい。



映像配信
サイト



経済的負担の軽減及び教育投資として 給食費の無償化は

教育長 無償化ができれば良いとは思いますが、教育施策の財源は限られている



給食費公会計化の導入まで2年ほど必要!?

議員

中学校だけの無償化であれば、ふるさと納税や財政調整基金で何とか賄えると思う。そういったことを踏まえ、総合的に考えた給食費無償化に対する市長の見解は。

市長

来年4月こども家庭庁が設置されることもあり、市長会としても、国へ強く働きかけたい。給食費に対しては、国が方針を示すことが極めて大切である。

議員

給食費の公会計化はいつ頃実施できるのか。

課長

進めるに当たり、職員を増やす必要性並びにシステム導入の手続き等のために、2年程度はかかる見通しである。

小中一貫教育の周知を!!

議員

小中一貫教育を導入していることを一部の保護者に聞いたところ、誰もご存じなかった。小中一貫9年間で質の高い教育を提供できることが一番重要と思うが、このことを今後どういう形で保護者に伝えていくのか。

教育長

十分な周知ができていないと感じている。今後は保護者や地域の方へ、他自治体を参考にした方策で周知していく。小中連携・一貫教育に関しては、福岡県ではトップを走っている自負もある。そのことも含めて、保護者に分かっていたらけるような形にしたい。

新規就農者を取り込むため特定地域づくり事業協同組合の導入の考えは

映像配信
サイト



市長

人づくり人材の確保のための事業として、引き続き研究していく

議員

新規就農者を増やすための施策はあるか。今年から国の事業

観光と農作業を一緒にしたツアーをモニターとして実施した。今後、ツアーシヨンを観光の一つのツールとして進めていく。

課長

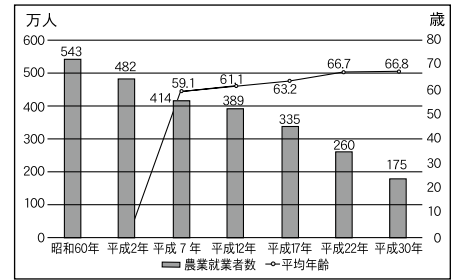
観光と農作業を一緒にしたツアーをモニターとして実施した。今後、ツアーシヨンを観光の一つのツールとして進めていく。

議員

新規就農者に100万円の補助、親元就農者には住、食にかかわるリスクが軽減されるため50万円の補助がある。

課長

市の事業として、新規就農者に100万円の補助、親元就農者には住、食にかかわるリスクが軽減されるため50万円の補助がある。



農業人口と平均年齢の推移
出典：農ledge (ノレッジ)HPより

課長

空き家の活用を進める施策はあるか。空き家バンク事業がある。周知徹底のほか、県と広域で無料相談会を実施している。

空き家の活用を進める施策はあるか。空き家バンク事業がある。周知徹底のほか、県と広域で無料相談会を実施している。

議員

解体が進まない空き家の対策は十分か。解体費・除去費の3分の1、30万円上限の老朽危険家屋等除去の補助金がある。なお、八女市において現在、空き家対策特別措置法に基づく特定空き家はない。

課長

解体が進まない空き家の対策は十分か。解体費・除去費の3分の1、30万円上限の老朽危険家屋等除去の補助金がある。なお、八女市において現在、空き家対策特別措置法に基づく特定空き家はない。

議員

新規就農者育成総合対策事業があり、合わせて通常認定新規就農者に対する事業がある。

ジェンダー平等について民法で夫婦は同姓と規定されている、市長の見解は

映像配信
サイト



市長

私個人の見解は差し控える

議員

八女市職員の女性管理職登用の目標は20%なので、近い将来ではなく、来年度には達成できるようにするべきでは。

八女市職員の女性管理職登用の目標は20%なので、近い将来ではなく、来年度には達成できるようにするべきでは。

市長

女性管理職登用は常に念頭にある。20%は早い機会に実現したい。

議員

八女市の場合、残骨灰の中から、金や銀等の貴金属を取り出して換金しているのであれば、どのくらいの収入になっているのか。

課長

貴金属の収入は把握していない。正確に把握し、残骨灰の処理規則などを精査するべきでは。

部長

新聞で、初めて残骨灰から貴金属の収入があることを知った。調査研究して適正な形で対応する。

議員

国は、特に学校、保育所等の近くでは農薬の散布を控える、散布しなければならぬ場合、細心の注意をする、という通知を出している。八女市では学校の近くどころか、家庭で除草剤を散布している。使用を中止するべきでは。

教育長

極力使わないよう努力する。





映像配信
サイト



熱中症については、研修会を開くとのことだが、どういう形で開かれるのか

課長 通常であれば、職員会議という形で行われている

議員 熱中症対策のマニュアルは「熱中症環境保健マニュアル2022」を学校に送付しているという理解でいいのか。

課長 環境省やスポーツ庁などから出されて参考になるもの、また、ガイドブックなど、全て学校に送っている。

議員 いくつかマニュアルを見たが、80から90ページもある。これを基に各学校でマニュアルを作るのは大変ではないのか。



議員 熱中症対策のマニュアルを作成している。マニュアルが作成され、教職員に共通理解になっているか学校に確認したのか。

課長 各学校は作成している。

議員 熱中症アラートが出された時の対応はどのようにしているのか。

課長 熱中症アラートが出る出ないにかかわらず、測定器で計り31度以上であれば危険なので、学校行事については、きちんと判断している。

議員 記録は取っているか。

課長 指導しているが確認まではしていない。



映像配信
サイト



コロナ禍で浮き彫りとなった子どもたちの貧困と虐待の支援策は

市長 関係機関での情報共有と連携した支援体制の構築に努める

議員 SDGsの目標1は貧困をなくそうとなっている。本市のひとり親世帯のうち母子世帯の93%が相対的貧困といわれている。妊娠から出産そして就学前までの時期が、生涯にわたる人格形成にとって最重要であり、意欲や自制心、社会性を培う基礎になる時期と言われている。子育て世帯の状況に鑑み、安心して子育てができる本市単独での予算を組んでほしいか。

市長 健康で豊かな人生を送れる環境づくりが重要だと考えている。

議員 貧困の連鎖の一つにDVが上げられる。子



子育て支援は、未来投資

副市長 それぞれの課題を出し合い協議を進める。

防災対策について

議員 災害弱者と言われる高齢者や障がい者への個別避難計画の作成は、市の努力義務となっているが、本市の現状は。

課長 本市は75歳以上のみ世帯・要介護度3以上、障がい者等級1・2級の方1020人分を策定。

議員 福祉部局や支所と連携を図り、福祉避難所を含め、対象者全員の計画を策定すべきでは。

部長 協議していく。

※相対的貧困
我が国では、基準となる貧困線は、所得135万円とされている。
(総務省：全国家計構造調査)

耕作放棄された農地に対する方策はどのように考えているのか

牛島孝之

映像配信
サイト



市長 適正管理の指導文書を送付するなど、継続的に
お願いしている



議員 農地パトロールは年に何回行われているのか。
市長 毎年8月から10月にかけて、年に1回農地パトロールを実施している。
八女市の民有林について
議員 八女市の民有林の面積及び所有者の数は。
市長 所有者の数は1万3900人、面積は3万693ヘクタールである。
議員 早生桐というのはどのようなものか。
課長 早生桐については早ければ5年、又は7年8年で成木となると聞いている。
議員 放置された森林や耕作放棄地の課題として早生桐を植え付けることはできないか。
市長 基本的には前向きに取り組んでいきたい。ただ、もう少し様々な課題も、生産者のためにプラスになるような事業をやらなければいけない。そのため今、農水省の制度を使ってやることも一

農業・林業は八女市の
基幹産業である



つの方法であるし、市が
どういう支援ができるの
か、この辺りを十分研究
する必要があると思っ
ているので、最終的な結
論はいましばらく時間
がほ
しい。

「一般質問」は、議員が市政全般に関して、提案されている議案とは関係なく、市政全般について事務の状況や今後の方向性などを問うたり、説明を求めるものです。一般質問は、住民の代表として市政をチェックし、政策を提言するものとして重要な役割があります。

類似のもので、「議案質疑」がありますが、「議案質疑」は、提出された議案について、議案の提出者（市長か議員）に対して、議案の内容や提案の理由などについて疑問点や不明な点を尋ねることをいいます。



一般質問ってどんなもの？



八女市議会基本条例の検証・見直し

「議会改革につなぐ」

「議会運営委員会」

八女市議会基本条例第23条の「見直しの手続」に基づき、議員全員による検証を行い、見直し案を策定しました。

見直し案につきましては、9月定例会に「八女市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について」の議案を提出した結果、全会一致で可決いたしました。

議会基本条例の検証とは

検証は、全議員によつて条文ごとに、A(概ねできている5点) B(一部できている3点) C(ほとんどできていない1点) で評価しました。その結果、平均点として3.63と前年より0.05上回る評点でした。

検証の効果として、本条例の議会における最高規範性を再認識するとともに様々な意見を集約し議会改革・改善につなげることができました。

議会基本条例の見直しを

第11条【政策討論会】を【政策検討会等】とし、条文を一部改正しました。「市政に関する重要な政策及び課題に対して、議会として共通認識の醸成を図り、合意形成を得るため、政策検討会等を設置する」が、

今後の課題と対策は

議会としての議員研修は不可欠ですが、来年の改選を見据えて、新人議員研修を含めた具体的研修内容を検討いたします。

議事広報は、主に議会として積極的に政策研究を行う場を設置することで、様々な政策提言につなげることを目的に、政策討論会

等を設置できることを明示しました。

その他に、第1条、第8条、第9条、第23条の一部を改正いたしました。

※改定版の八女市議会基本条例は、ホームページでご覧いただけます。

(高橋 信広)



分野別意見交換会を開催

～八女市の女性参画について～



令和4年9月21日に、八女市の女性参画をテーマに、「男女が輝くネットワークやめ」の皆さまと意見交換会を実施しました。

『政治の場における女性参画』、『各分野における女性参画』、『次世代育成にかかわって』の内容で活発な意見交換が行われました。

「ほっと館やめ」

共生の森へ移転

〈厚生常任委員会〉

7月21日

厚生常任委員会では7月21日に、福祉生活支援

室「ほっと館やめ」、多

世代交流館「共生の森」、筑南小学校区学童保育所、旧北山保育所跡地の各施設を調査しました。

「ほっと館やめ」

「ほっと館やめ」は、4月1日に本町から高塚の共生の森に移転しました。移転後の施設がどのように運用されているのか状況等について調査しました。

「共生の森」

昨年度調査を踏まえ、共生の森に左記の3点を要望していました。その対応状況について現地確認と担当課からヒアリングを行いました。

〈要望事項〉

- ①夏の暑さ対策として、ブラインドを設置すること。
- ②多目的ホールの空調設備を見直すこと。
- ③多世代交流館として、

やめつこ未来館との関わり、また高齢者福祉事業の在り方など方向性の明確化を図ること。

〈対応状況〉

- ①実施済み。
- ②平成29年度に改修し、間もないのでブライント設置などで対応したい。
- ③担当課間で協議中である。

「旧北山保育所跡地」

園庭は舗装整備され駐車場として活用されていました。園舎は、当初計

画では取り壊しの予定でしたが、当面は倉庫として利用していきたいとのこと。

「筑南小学校区学童保育所」

(社福) 飛形福祉会に運営委託されており、調査日現在47人の定員に対し、33人が利用しているということ。



多世代交流館共生の森・ほっと館やめ

調査を終えて

管理運営の状況監視を実施することで、市民の利便性向上に資していきたい。

(田中 栄一)

学校給食費の無償化を要望

〈総務文教常任委員会〉

総務文教常任委員会では、八女市教育委員会教育長に対して、学校給食費の無償化を求める要望書を提出いたしました。

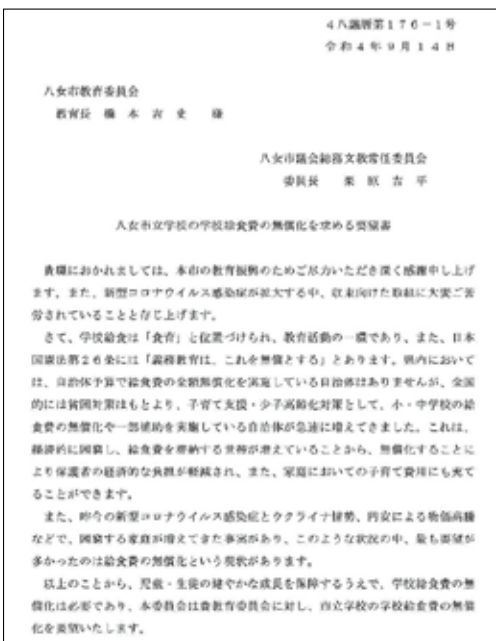
【内容】

学校給食は「食育」と位置づけられ、教育活動の一環であり、また、日本国憲法第26条には「義務教育は、これを無償とする」とあります。県内においては、自治体予算で給食費の全額無償化を実施している自治体はありませんが、全国的には貧困対策はもとより、子育て支援・少子高齢化対策として、小・中学校の給食費の無償化や一部補助を実施している自治体が増えてきました。これは、経済的に困難し、給食費を滞納する世帯が増えていることが

ら、無償化することにより保護者の経済的な負担が軽減され、また、家庭においての子育て費用にも充てることができま

す。また、昨今の新型コロナウイルス感染症とウクライナ情勢、円安による物価高騰などで、困窮する家庭が増えてきた事実があり、このような状況

の中で、最も要望が多かったのは給食費の無償化という現状があります。以上のことから、児童・生徒の健やかな成長を保障するうえで、学校給食費の無償化は必要であり、本委員会は貴教育委員会に対し、市立学校の学校給食費の無償化を要望いたします。



市民と議会の意見交換会

あなたの声をお聴かせください

内容 ◆ 議会報告「議会改革の取り組み」
 ◆ 意見交換 ～市民と議員で情報の共有や意見交換をします～

申込不要

いずれの会場も **午後 7 時～**

どの会場にご参加いただいても結構です。

地区	開催日	会場	班
矢部会場 矢部	11月8日(火)	矢部公民館	3班
立花会場 北山、白木、迎春、光友	11月10日(木)	立花市民センター イベントホール	3班
旧八女会場 福島、長峰、上妻、三河八幡、川崎、忠見、岡山	11月16日(水)	おりなす八女 はちひめホール	2班
星野会場 星野	11月17日(木)	星野支所大集会室	1班
上陽会場 上陽	11月18日(金)	農業活性化センター	2班
黒木会場 黒木、豊岡、串毛、木屋笠原、大淵	11月24日(木)	黒木支所大会議室	1班

◎ 班長 ○ 副班長
 カッコ内は所属委員会

◎ 橋本 正敏 (建設経済)
 ○ 田中 栄一 (厚生)
 ◎ 松崎 辰義 (建設経済)
 ◎ 三角 真弓 (厚生)
 ◎ 牛島 孝之 (総務文教)
 ◎ 青木 勉 (建設経済)

【3班】

◎ 萩尾 洋 (厚生)
 ◎ 高橋 信広 (厚生)
 ◎ 栗山 徹雄 (建設経済)
 ◎ 栗原 吉平 (総務文教)
 ◎ 寺尾 高良 (総務文教)
 ◎ 堤 康幸 (建設経済)
 ◎ 高山 正信 (厚生)

【2班】

◎ 川口 誠二 (厚生)
 ◎ 大坪久美子 (総務文教)
 ◎ 中島 信二 (厚生)
 ◎ 服部 良一 (総務文教)
 ◎ 川口 堅志 (建設経済)

【1班】

◎ 森 茂生 (総務文教)

9月定例会の採決結果 (令和4年第4回定例会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第54号	八女市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：法改正により育児休業制度が見直されたことを踏まえ、育児を行う職員の仕事と家庭の両立を推進するための改正	可決(全会)
議案第55号	八女市白城の里条例の一部を改正する条例の制定について 説明：地元農産物を利用した食文化を継承する場として活用するための改正	可決(全会)
議案第56号	字の区域の変更について 説明：星野地区のほ場整備事業の換地処分にあたり、この区域の字を変更するもの	可決(全会)
議案第57号	令和3年度八女市下水道事業会計決算剰余金の処分について 説明：未処分利益剰余金を資本金及び減債積立金にそれぞれ組み入れ・積立するもの	可決(全会)
議案第58号	令和4年度八女市一般会計補正予算(第4号)	可決(多数)
議案第59号	令和4年度八女市介護保険事業費特別会計補正予算(第2号)	可決(全会)
議案第60号	令和4年度八女市一般会計補正予算(第5号)	可決(全会)
議案第61号	令和4年度八女市一般会計補正予算(第6号)	可決(全会)
議案第62号	公平委員会委員の選任について 《大津山 篤》	可決(全会)
認定第1号	令和3年度八女市各会計歳入歳出決算認定について	認定(多数)
認定第2号	令和3年度八女市水道事業会計決算認定について	認定(全会)
認定第3号	令和3年度八女市下水道事業会計決算認定について	認定(全会)
請願第5号	八女市立小・中学生の健全な成長、発達のための教育活動を求める請願	継続審査(多数)
委員会提出議案第4号	八女市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について 説明：施行から12年が経過し、その内容の検証及び見直しを行ったことに伴う必要な改正	可決(全会)
諮問	人権擁護委員候補者の推薦について 《荒尾 好守、牛島 真奈美、草場 せつ子、平島 豊彦、大坪 和子、小井手 典子、石橋 智子》	適任と認める

は賛否が分かれた議案です

賛成・反対が分かれた議案の賛否一覧

○：賛成
●：反対
欠：欠席
一：議長
議長は採決に加わりません

	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	
	中島	高山	青木	川口	橋本	田中	堤	高橋	牛島	萩尾	服部	大坪久美子	寺尾	栗原	三角	森	栗山	川口	松崎	角田	
	信二	正信	勉	堅志	正敏	栄一	康幸	信広	孝之	洋	良一	美子	高良	吉平	真弓	茂生	徹雄	誠二	辰義	恵一	
議案第58号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	-	
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	-	
請願第5号	継続審査（賛成多数）																				
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

(9と19は現在欠番)

報告（報告事項のため採決はありません）

報告第9号	専決処分について（事故による損害賠償）
報告第10号	株式会社クリエイトやべの令和3年度決算及び令和4年度事業の計画の報告について
報告第11号	一般財団法人星のふるさとの令和3年度決算及び令和4年度事業の計画の報告について
報告第12号	一般財団法人秘境柚の里の令和3年度決算及び令和4年度事業の計画の報告について
報告第13号	一般財団法人FM八女の令和3年度決算及び令和4年度事業の計画の報告について
報告第14号	令和3年度八女市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について 説明：国が示す基準値と比較して八女市の各比率がどうかを報告されるもの
報告第15号	専決処分について（事故による損害賠償）



～9月定例会～

議会を傍聴されたみなさんの声をご紹介します。

（原文のまま記載）

○義務教育はこれを無償という法律の文言がありますが、今のところ教科書だけのようです。給食費を含め、教材代等、国・地方の予算の使い方が問われていると思います。

（60代男性）

徹底しよう三ない運動 贈らない！ 求めない！ 受け取らない！

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。冠婚葬祭における贈答なども寄附になるので、注意してください。

聞いてきました まちの 声

表紙によせて VOL. 1 1

松延工芸 代表 松延 英雄 氏



今回は、八女市龍ヶ原を拠点に手作り桶の製作販売業を営まれている松延工芸を訪ね、3代目の松延代表にお話を伺いました。

1959年創業で、初代・2代目時代は筑後地区に60軒程あった桶屋も、今は松延工芸1軒となっています。ご夫婦で切り盛りされていますが、代表は確かな技術で製作に徹し奥様が企画販売を手掛けられ、「静」と「動」の息が合ったお二人の姿は印象的でした。

手作り桶の歴史についてお聞かせください。

桶は容器類としての歴史があり、木で作る容器として、刳物くりもの（木をくりぬく）、曲物まげ（木材を曲げる）を経て結物ゆいもの（木片をつなぐ）に発展しました。木製容器の最古としては、刳物が弥生時代の遺跡から出土しています。平安時代から日用品として使用されていたといわれる曲物は、関東地方が中心的生産地ですが、福岡県では博多曲物といわれ、伝統工芸品として祭具や日用品が作られています。筑後地区は、材料の木や竹の産地であったことが桶作りに適していたと考えられます。明治時代より漬物桶に始まって、風呂桶、神事用桶など様々な用途の製作がされてきました。

事業の現況等についてお聞かせください。

湯桶、寿司桶、おひつ、漬物桶、更には神事用桶等あらゆる注文に応じて製作しています

が、全て手作りのため時間をいただきながら丁寧に納めています。昔から消費者直接の販売ルートでしたが、近年は商社を通じたネット販売も手掛けています。

今後の目標について教えてください。

伝統工芸として後世に引き継ぐためには後継者の育成が一番の悩みであり課題です。

また、桶作りは地味な仕事で需要も減少していますが、何とか伝統工芸として認定していただけるよう、尽力してまいりたいと考えています。

市議会に対してご意見等をお願いします。

議員の方々は、八女市のために頑張っていると思いますが、敷居が高く話しづらく感じています。べんがら村のリニューアルは喜ばしいことですが、市外の方との価格に差をつける等市民を優遇していただくとありがたいですね。

議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

11月30日(水)予定
立花庁舎議場 午前10時から
八女市議会事務局 23-4922



スマートフォンやタブレット端末で
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>
インターネットから「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック！

編集後記

「ないものねだりをせず、あるものを生かす」地域づくりの要諦と考えています。

受け継いだ持山を再生するため、数年前から林業関連の文献を閲読してきました。

今秋より、山の手入れに必要な作業道の開設に着手する予定です。

そこにある資源を直視し、最大限に生かすことへの第一歩です。

堤 康幸

発行責任者

議長 角田 恵一

議会だより編集委員会

委員長 高橋 信広

副委員長 大坪久美子

委員 松崎 辰義

委員 栗原 吉平

委員 牛島 孝之

委員 堤 康幸

委員 田中 栄一

委員 川口 堅志

委員 高山 正信

